

学校記念誌の切り取り被害について

1 経緯

去る5月1日、岐阜県及び岐阜市の図書館は、所蔵する学校史や記念誌など19冊において合計290ページが切り取られる被害があったと発表した。

当初は、東海・北陸地方を中心に同様の被害が発見されていたが、その後、被害が全国に渡ったことから、日本図書館協会が調査を実施し、5月19日、27都道府県の計64図書館で、355冊2,482ページの切り取り被害があったと公表した。

2 目黒区の対応及び被害状況

目黒区では、岐阜県及び岐阜市の図書館での被害を踏まえて、5月3日にすべての学校記念誌を保存庫等に引き上げる対応を行った。

今回の調査を受け、図書館で所蔵する学校記念誌及び学校史242冊について点検を行ったところ、学校記念誌1冊で10ページの切り取り被害が確認された。

3 今後の対応

当面の間、区内の幼稚園・学校などの学校記念誌及び学校史については、八雲中央図書館に集約して保管し、貸し出しへは行わずに同図書館資料相談カウンター前での閲覧に限定する。

以 上